

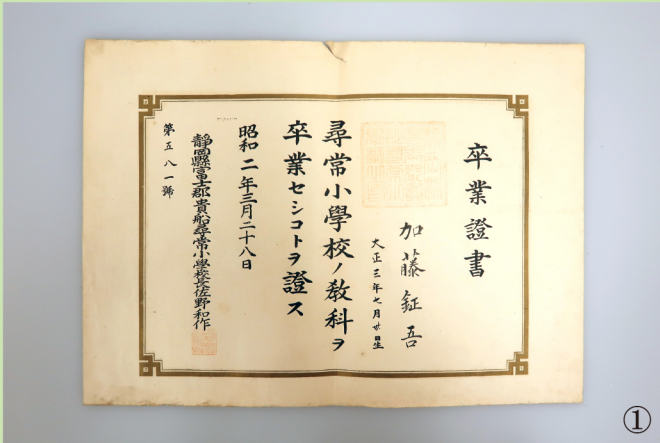
加藤省吾 没後20年展

加藤省吾（かとう しょうご）は、1914年に静岡県富士郡大淵村（現・富士市）生まれの作詩家です。代表曲に童謡「みかんの花咲く丘」「かわいい魚屋さん」、テレビ映画「快傑ハリマオ」の主題歌などがあり、生涯に2000を超える作品を遺しています。また「音楽文化新聞」「ミュージックライフ」などの編集者としても活躍しました。音楽之友社の創設者の一人であったことはあまり知られていません。

本展では、没後20年に際し、愛用の品や自筆の歌詞原稿、楽譜集などで加藤の生涯を紹介します。

また、鳥取県出身の作曲家・足羽章（あしわ あきら）と保田正（やすだ ただし）との関係や、それぞれとコンビで作った曲も取り上げるほか、全国各地にある「みかんの花咲く丘」の歌碑も紹介します。

【展示資料紹介】



①



②



③



④



⑤

①尋常小学校の卒業證書 ②晩年に愛用した帽子 ③愛用の時計 ④著書 ⑤ペンケース